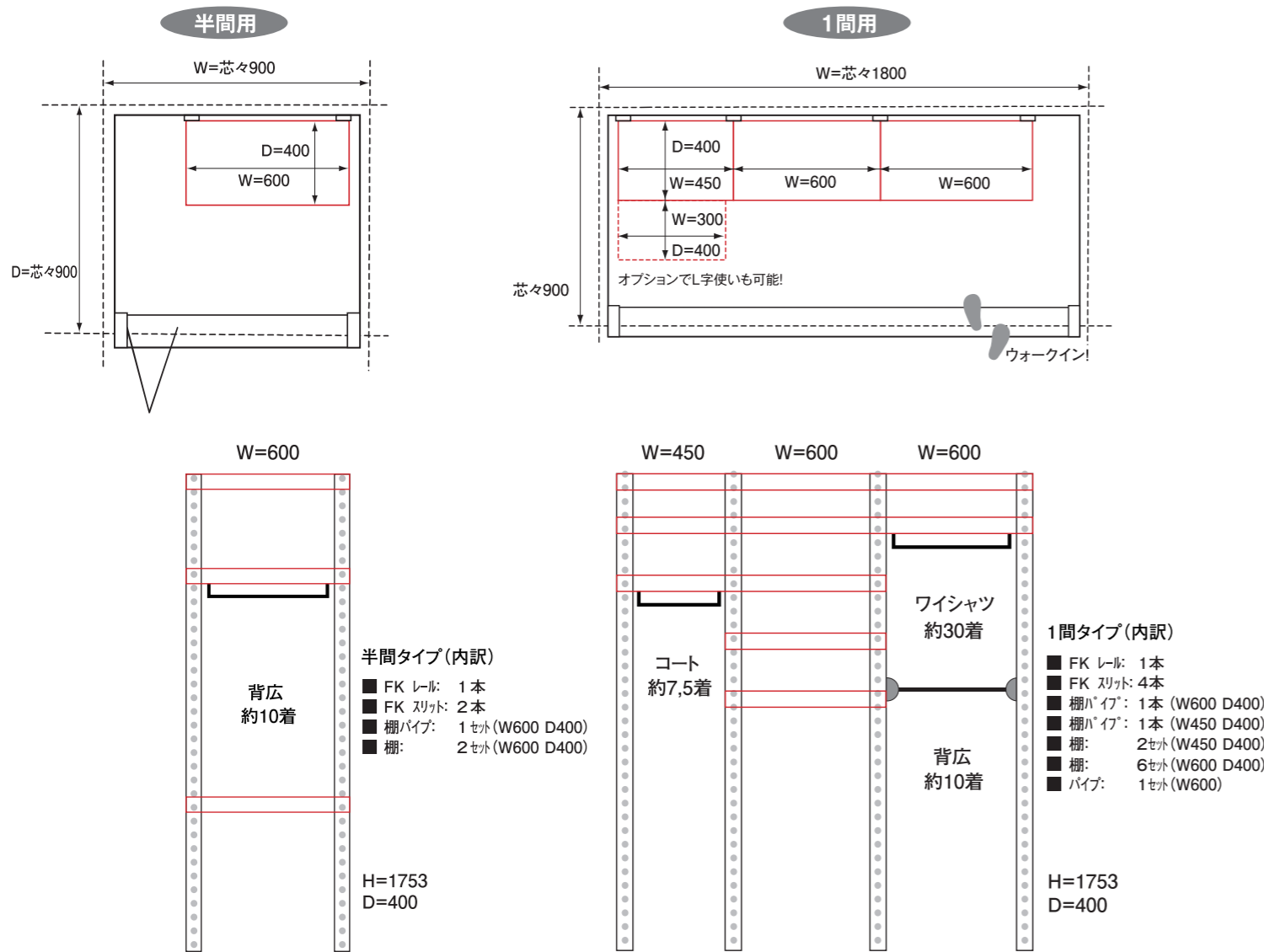
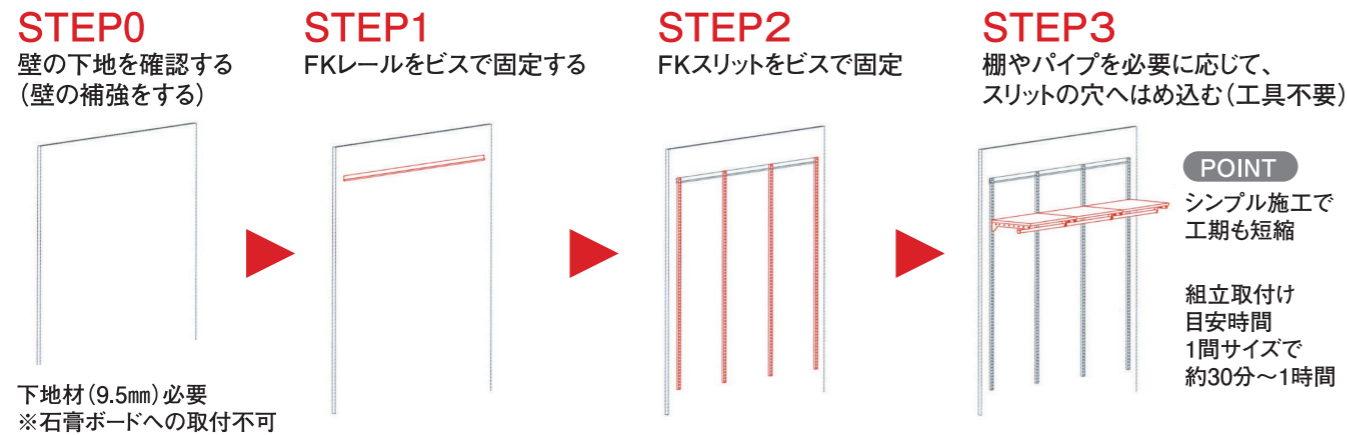


推奨基本プラン 使いやすいおすすめの基本プランです。この他にもご希望により組み合わせ可能です。



■設置方法 FKレールとFKスリットを用いることにより、取付けの手間を少なくし、簡単に取付けることができます。



# Raku-Rack <sup>ラク</sup>楽ラック



**山田ダンボール株式会社**

本社 / 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1-9-4 Daiwa日本橋本町ビル  
TEL.03-3241-7176 FAX.03-3241-7690

URL <http://www.yamada-cc.co.jp/>

製造元: 株式会社 藤山

※製品カタログ及び納入時の取扱説明書は、株式会社藤山「フィットラック」を代用しております。

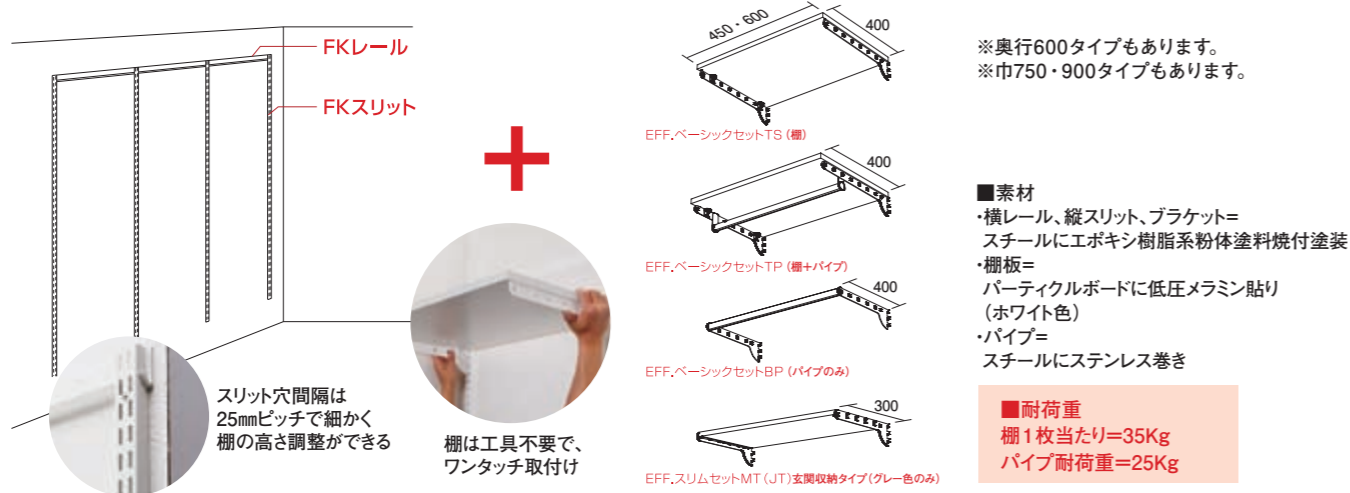
# 楽ラックの特徴

## 1. 後ろ壁を使い、壁面すべて収納スペースを実現

楽ラックは強度補強された壁(壁面下地に9.5mmコンパネが必要)があれば施工できます。壁の内側に箱状のものを入れたり、ボックスを連結したりする箱もの収納ではありません。後ろの壁さえあれば、袖壁や床固定・天井固定なども不要で、建物による制限をまったく受けません。現場で簡単に組み立て施工ができ、時間も1間サイズで30分~1時間(下地補強済みの場合)です。建具を組み合わせることで、見せる収納も、隠す収納も選ぶことができます。

## 2. シンプルなパーツで、簡易な組み合わせ

横レールと縦スリットを壁に固定し、縦スリットの穴に棚をはめていく、簡単な方式です。家具収納に比べ、シンプルなパーツ構成でリーズナブルなコスト(材料費・施工費)を実現しました。将来的にパーツを増やすことも可能です。



## 3. 収納物に合わせてタテ・ヨコ自由自在

**従来の収納**

開口  
家具を組み合わせるため開口が狭く  
なってしまう。

【家具システム収納】

収納部分  
ユニット化された  
ボックスを組み合わせるためヨコ巾  
が制限される。  
(例:ダボ式の棚板)

【袖壁受システム収納】

収納部分  
棚やパイプが固定  
されているため、高  
さが制限される

【造作仕上げ】

**楽ラック**

開口  
広い収納スペース  
をそのままに、広い  
開口を実現。

選べる建具タイプ

引戸  
Hi-Line  
Slim Line  
Danfusuma

開戸  
Hi-Line F  
Danfusuma

折戸  
Ore-do V

収納部分(ヨコ)  
ヨコ巾の制限がなく  
なり、フラットなス  
ペースを実現。横長  
のものでも楽に収  
納可能。

収納部分(タテ)  
高さの制限がなく  
なり、衣服の収納力  
が倍増。また、棚板  
とハンガーパイプ  
の隙間が小さくな  
り、効率的な収納が  
可能に。

家具収納と造作収納の弱点を克服。  
収納スペースをタテ、ヨコ最大限に  
活用することができます。

# 楽ラック施工例



**<押入リフォームの新提案>**

使いづらい奥行900mmの押入れを、使いやすい収納スペースに  
天袋と押入の中段をとりやめ、内部をクロス貼りにして「楽ラック」を施置。  
天地丈の背高フスマは軽い操作性です。

900mm

天袋+押入  
(中段)

和室

▶

楽ラック

ワークイン

和室

個人の趣味スペースに  
奥行900mmの押入れを、思いきって<自分の書斎・趣味スペース+収納>にし  
てしまうことも可能です。

**部屋を広くする**

使いづらい奥行900mmの押入スペースを、奥行600mmに変更。そして「楽ラック」  
を施置すると使いやすく、部屋も広くなります。

900mm

和室

▶

600mm

300mm広くなる

洋室